

段階	学習活動及び学習内容	時間 (分)	指導上の留意点															
導入	1. 問題提起 ・地球ってどんな形か確認する。 ・地球に存在している大気量や、海水量について確認する。 【実験】 気圧に関する実験 ・空気には重さがあること ・温度による体積変化 } 等を実感できるような 演示実験を行う 2. 課題把握 ・もし地球の形が球ではなく立方体だった場合、立方体地球の状態はどのようなになっているのかをグループで話し合う。 <div>もしも地球が立方体だったら、地球の大気や海はどのようなになっているか。</div>	5 13	・地球儀 ・立方体の模型 例：空気の重さ，気圧概念 ・演示実験：気圧の大きさ ・演示実験：低圧化の沸騰 ・反証実験															
	展開	3. 立方体の地球の状態について予想してみる。 (具体的に『気圧』や『温度』など、導入で実験したことを中心に考えるように、視点を少し与える) 4. ビデオ観賞（15分） 5. まとめ・解説 ・映像から分かったことや現在の地球と違う点を確認する。 <table><tr><td></td><td>地球</td><td>立方体地球</td></tr><tr><td>気圧(中心)</td><td></td><td></td></tr><tr><td>気圧(外がわ)</td><td></td><td></td></tr><tr><td>気温(中心)</td><td></td><td></td></tr><tr><td>気温(外がわ)</td><td></td><td></td></tr></table> ・各班で話し合い、それらをまとめて発表する。 ・前編では海がなかったが海があったらどうなるかを、予想してみる。さらに、各班で協議してみる。		地球	立方体地球	気圧(中心)			気圧(外がわ)			気温(中心)			気温(外がわ)			15 17 32
		地球	立方体地球															
気圧(中心)																		
気圧(外がわ)																		
気温(中心)																		
気温(外がわ)																		
終結	6. 感想 ・地球と立方体地球の違いから、どのようなことを考え、想像したかを記入する。また、疑問に思った点なども記入する。 ・次回は後編を見て、海の様子や生物が存在しているのかを考えていくと確認する。	42 45 50	プリントによるまとめ ・学習プリント回収															

学習プリント①

年 組 番 氏名

【課題】

【予想】

【CG 映像を観て気づいたこと (メモ)】

【まとめ】

	地球	立方体地球
気圧(中心部)	1 気圧でほぼ全球表面で等しい	
気圧(外縁部)		
温度(中心部)		
温度(外縁部)		

班でのまとめ

★感想など★